

助成団体 活動紹介

活動を見かけたら、温かく見守ってください。そして、ぜひ「頑張ってるね！」と声をかけてください。皆さまのご支援・ご協力をお願いします。



こじゅんと！土佐千ル

●8月18日(日)13時から
かるぼーとで開催された、とさっ子タウンの「とさっ子座(シアター)」において、自作の劇を披露するとともに、参加者と一緒に台本の読み合わせを行うなどの交流を図りました。今後は要請された場所に出向いて、劇・ダンス・マジック・歌・演奏を披露する予定です。



高知市立横浜中学校生徒会 「横中ボランティアの会」

●7月7日(日)7時から
「第25回浦戸湾七河川一斉清掃」に参加しました。
●8月8日(木)6時から
「第11回88クリーンウォーク四国」に参加しました。
●9月以降は校区施設、道路脇花壇への花植えにむけて、花の育苗など準備を行います。



潮江中防災プロジェクトチーム

●7月29日(月)8時20分から
ガラス飛散防止フィルムに関する学習、実験、演習会を行いました。今後は実際にフィルムを貼る活動と、避難所カルタ作成に向けての準備を行っていく予定です。



瀬戸東町1・2丁目元気キッズ

●6月下旬に枝豆、いんげん、なす等の苗を植え、定期的にメンバーが集まり、手入れ作業を行っています。7月下旬には、活動メンバーを新たに募集する説明会を開きました。
●12月中旬に開催予定の、収穫した野菜を使った老人クラブとの食事会に向けて、活動を進めています。



太平洋学園コミュニティー協力隊

●7月24日(水)
町内の方達と一緒に、津波避難ビルへの避難訓練を行いました。
●8月10日(土)、11日(日)11時から
高知駅よさこい祭り演舞場で、お手伝いをしました。



高知市立愛宕中学校生徒会

●7月25日(木)13時15分から
愛宕商店街にメッセージ短冊付きの風鈴を飾りました。
●8月6日(火)9時から、
8月25日(日)7時30分から※雨天により中止
よさこい祭り前後に、愛宕商店街の清掃を行いました。
●今後は、自分たちの活動を地域に報告する広報紙や、商店街の案内マップを作成する予定です。



助成団体の活動は、地域コミュニティ推進課のホームページで詳しく紹介しています。 [こちら](#)で検索！

ご寄附をありがとうございました

※平成25年4月以降(50音順)

《企業・団体様》

- ★ 医療法人仁栄会 島津病院 理事長 島津 栄一 様
- ★ 株式会社岸之上工務店 代表取締役社長 岸之上 憲一 様
- ★ 株式会社公職研 代表取締役 大田 昭一 様
- ★ 株式会社四国相互手形センター 代表取締役社長 矢野 利平 様
- ★ 三愛石油カスタマーサービス株式会社 代表取締役 池田 宜弘 様

《個人様》

- ★ 久川 憲二郎 様
- ★ ほか、6名の個人の皆様

★お断り★
昨年度にご寄附をいただいた皆様は、地域コミュニティ推進課のホームページに掲載しております。

皆様の善意をお寄せください

「こうちこどもファンド」は、この事業にご賛同いただける個人や企業の皆さまからのご寄附によって支えられています。未来のまちづくりを支える子どもたちの想いを、市民・企業など社会全体で応援しませんか。子どもたちへの応援の気持ちを、ぜひ寄附としてお寄せください。

寄附の手続きは簡単です。下記までお気軽にご連絡ください。手続き等は地域コミュニティ推進課のホームページでもご確認いただけます。また、寄附金については、税制上の優遇措置があります。

【お問合わせ先】高知市地域コミュニティ推進課
(TEL/088-823-9080)

【発行元】高知市地域コミュニティ推進課 高知市鷹匠町2丁目1-43 TEL: 088-823-9080
E-mail: kodomofund@city.kochi.lg.jp URL: http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/

こうちこどもファンド 通信

第6号

編集・発行: 高知市地域コミュニティ推進課 (TEL/823-9080)



平成25年度 助成グループが決定しました

平成25年度のこうちこどもファンド助成グループを決める公開審査会を、平成25年6月23日(日)に、高知市南部健康福祉センター2階大ホールにて開催いたしました。

今年は、8グループからの助成応募があり、各グループ、3分間以内という短い制限時間の中で、審査員に対して自分たちの活動をアピールしました。



会場には、応募グループの関係者を含め約180名の参加者が集まりました。日頃あまり経験することが少ない大勢の前での発表に、やや緊張気味の子どももいましたが、会が進むにつれ、会場の雰囲気慣れてきた様子が見られました。「活動を応援してあげたい！」という審査員の想いに応えるように、全てのグループが熱意の伝わるプレゼンテーションを行い、その結果、今年度は応募8グループ全てに対し、助成が決定いたしました。(※公開審査会の様子は2ページ目以降をご覧ください。)

平成25年度こうちこどもファンド助成決定団体

助成団体名	活動のテーマ	活動の内容	助成金額
太平洋学園コミュニティー協力隊	学校と町内の皆さんとの交流を図り、より安心して楽しく暮らせるまち“ハッピーコミュニティー”づくりを推進するボランティアプロジェクト	防災マップの作成や地域の子どもの高齢者との交流活動、町内お手伝い活動実施に向けたニーズ調査、町内環境美化活動など実施	200,000円
瀬戸東町1・2丁目元気キッズ	子どもお年寄りも仲良く元気なまちづくり	地域の畑で有機無農薬野菜づくりを行い、収穫した野菜を地域のお年寄りに配ったり、食事会を開催し、地域の交流を図る	200,000円
こじゅんと！土佐千ル	『お届けします！笑顔と感動を。』～出前舞台で地域に楽しい輪を広げるプロジェクト～	出前舞台(歌、マジック、踊り、演奏、劇)の実施	200,000円
高知市立横浜中学校生徒会「横中ボランティアの会」	笑顔あふれるまちづくり～「Let'sクリーン!!・花華いっぱい!!」大作戦～	「まちをきれいに」「中学生の力で地域を活性化」「大人になってもまちづくりに参加する」を目標に、環境美化活動等を実施	120,000円
高知市立愛宕中学校生徒会	愛宕商店街活性化プロジェクト	愛宕商店街の活性化を目的に、イベント実施や商店街の清掃、看板作成等を実施	200,000円
高知市立旭中学校生徒会～防災ASAHIの会～	防災、地域をまきこんで、みんなのものにしていこう	防災看板や防災マップの作成、専門家を招いての防災講演会開催など、地域と連携しながら防災と減災の環境整備を目指す	200,000円
大津子ども会連合会「クルック・ソングメイツ♪」	ミュージカルをつくって、見てもらい、みんながつながる町にしよう!!	地域の人と一緒につくるミュージカル公演実施	200,000円
潮江中防災プロジェクトチーム	防災学習の取り組みと地域防災への啓発・貢献	校区の高齢者宅、幼稚園等へのガラス飛散防止フィルムを貼る活動や、避難所カルタ作成など地域貢献型防災活動の実施	200,000円

公開審査会のようす

『こうちこどもファンド』制度の開始から2年目を迎えた今年、子どもたちのプレゼンテーションもレベルアップ!! 劇あり、実験あり、パワーポイントを駆使して分かりやすい説明を心がけるなど、発表練習の成果を存分に発揮していました。



実験で、
耐久性を
アピール!!



グループのプレゼン終了後、疑問に思ったことや気になった点について、子どもと大人の審査員が、一緒に話し合いました。



審査の結果、すべての応募グループに対して、助成することが決定しました♪



こども審査員からの鋭い指摘に、応募グループの子どもたちが、ストレートかつ、真剣に答えます。



審査委員長コメント

感想だけ、何点が言わせていただきます。1つ目、昨年に比べてプレゼンテーションの質が格段に良くなっていました。「楽しい!」「分かりやすい!」「情熱が伝わってくる!」。公開審査会が、紙に書かれた内容だけでなく、実際に活動しようとしている子どもたちの、顔や情熱を生で感じるということが主旨という点で考えれば、素晴らしい結果だったと思います。2つ目はこども審査員です。短い時間の中でとても明確な質問をし、それに対してまた明確な回答がありました。僕が特に感動したのは、質疑応答のやりとりで、出てきた回答に対して再質問するという場面です。全く学年の差関係なく、高知を良くしたい、高知で活動するお兄ちゃんお姉ちゃんを少しでも応援したいという気持ちがとても表れており、こども審査員の真摯な姿勢をとても感じました。3つ目、小中高と3つにまたがったりという、学年の幅のある活動があったことが、とても良かったと思います。質問に答えにくい低学年の活動に対して、お兄ちゃんお姉ちゃんがきちんと答えてくれている。地域の中で多年齢の繋がりがあったということは感動でした。

一応8団体全てに助成をするということが決まりました。これは我々にとってもすごく嬉しいんですが、でも満票入っているところと、それから5票、6票とか入っているところの差が歴然とあります。僕は、これはただひとつ、準備不足。検討時間が足りなかったんじゃないかなと思います。少し足りなかったところは、それを十分認識して、今日みんなが応援したいということでは指摘をさせていただいているわけですから、その点を考えて活動して欲しいと思います。最後に、むしろ大人の人たちにお願いしたいんですけども、子どもたちの高知でこういうふうにしてほしいというエネルギーは素晴らしいものです。子どもたちのこういうエネルギーを支えていく、脳で応援していく、アドバイスをしていくということが大人の役割なんじゃないかなと思います。また来年3月、この会場で1年間良かったね、と言えるような素晴らしい活動になるように応援をお願いいたします。



卯月 盛夫さん
(早稲田大学社会科学部社会科学総合学院教授)

(審査会での審査委員長講評から抜粋)

審査員紹介

当日の詳しい様子は
地域コミュニティ推進課ホームページに掲載している審査会報告書をご覧ください。

大人審査員

審査副委員長



高知県商工会議所
女性会連合会会長
古谷 純代さん



立正大学
社会福祉学部講師
新藤 こそえさん



元とさつ子タウン
実行委員長
廣井 綾乃さん



高知市
教育長
松原 和廣さん



高知市
市民協働部長
坂本 導昭さん



高知市
総務部副部長
山川 瑞代さん



旭東小学校
(4年)
宇賀 みくもさん



第四小学校
(6年)
井上 青海さん



行川中学校
(1年)
田部 未空さん



朝倉中学校
(2年)
西田 友紀さん



三里中学校
(2年)
河野 凜さん



高知中央高等学校
(1年)
家古谷 優さん



追手前高等学校
(1年)
池上 勇人さん



高知高等学校
(2年)
安岡 円さん



高知商業高等学校
(3年)
森田 大雅さん

こども審査員